

■ インターネットIR情報

当社は、株主・投資家の皆さまにタイムリーでわかりやすい情報発信を目指し、ホームページの充実をはかるなど、IR活動の向上に取り組んでいます。

キーウェア IR <https://www.keyware.co.jp/ir/>

■ IR情報

■ 個人投資家の皆さまへ
より深く当社グループをご理解いただくために個人投資家の皆さまへ向けた情報を発信しております。

■ 決算説明（動画配信）
決算説明の動画を資料とともに配信しております。業績報告や今後の戦略などについてご説明しております。

KEYWARE TIMES

株主通信 Vol.27

第55期 第2四半期(累計)事業報告
2019年4月1日～2019年9月30日

特集 こんなところに、キーウェア



キーウェアソリューションズ 株式会社

〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18
経営企画部 広報IR室
<https://www.keyware.co.jp>



本誌は、植物性インキを使用しています。

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

IT can create it.

キーウェアソリューションズ 株式会社
東証第二部 3799



社員の活躍を促進し、持続的成長の実現と 企業価値向上を目指してまいります

代表取締役社長

三 田 昌 弘

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社が属する情報サービス産業におきましては、デジタル技術の活用や働き方改革の推進を背景とした企業のIT投資意欲が堅調である一方、慢性的なIT技術者不足から人材確保が課題となっております。

このような事業環境のもと、当社グループは「基盤事業の拡大と収益向上」「新規事業の創出・育成」「社員の働きがい向上」を主要方針として取り組みを進めました。

基盤事業と位置付けているシステム開発事業とSI事業については、大型請負案件の獲得やデジタルトランスフォーメーション領域拡大に向けた取り組みに努めたほか、顧客の需要に応える体制を構築すべく、戦略的に人材リソースを確保するための施策を実施しました。新規事業においては、農業ICT、医療・ヘルスケア領域での取り組みを継続するとともに、働き方改革実現に向けたITシステム構築やRPA導入の提案活動に積極的に取り組みました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高は9,105百万円（前年同期比354百万円増、4.0%増）、売上高は8,626百万円（同588百万円増、7.3%増）、営業損失は23百万円（前年同期は83百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51百万円（同39百万円の損失）となりました。

また、当社グループの成長の原動力は人材であることから、社員の働きがいを高

めるため、さまざまな取り組みを進めました。今年4月、社員の成長・活躍を促進するため、社員が目指すキャリアを選択できるよう人事制度を改定しました。さらに、社員が安心して働き続けることができるよう健康経営や子育て支援を推進し、健康保険組合連合会東京連合会「健康優良企業（銀の認定）」を取得したほか、仕事と子育ての両立支援に取り組む子育てサポート企業として厚生労働大臣より認定を受け、次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。こうした取り組みにより、社員一人ひとりがこれまで以上に能力を発揮し、生き生きと働くことができるようになり、イノベーションを生み出す企業風土の醸成や人材の育成につながるものと考えております。

当社はこれからも持続的な事業の成長と企業価値の向上を目指してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

（単位：百万円、単位未満切り捨て）



*親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益を表記しています。



こんなところに、キーウェア

「人員配置システム」導入で業務の効率化を実現

ライフアンドデザイン・グループ株式会社（以下、LADG）様は、2016年の創業以来、本業である葬祭業のほか、葬儀業界に特化した経営コンサルティング事業を展開されています。実態が見えにくい葬儀業界において、家族葬などの小規模葬儀に特化し、「パッケージされた分かりやすいサービス」「低価格だが高品質のおもてなし」「出店スピードの速さ」などを強みに、事業を拡大されてきました。人・組織・社会に幅広い変革をもたらす終活イノベーション企業として、AR（拡張現実）やVR（仮想現実）といった先端的なテクノロジーの活用にも積極的な同社がこのほど取り組まれたのが、配置業務の改善です。

近年、人口の高齢化などの影響により、葬儀業界では葬儀件数に対する人手不足が問題となっています。なかでも、急を要する葬儀関連業務において大きな課題となっているのが、スタッフや車両を手配する「配置業務」です。もともと閉鎖的といわれていた葬儀業界では、ほかの業界に比べて業務のIT化が進んでおらず、葬儀の予定や搬送車・霊柩車の配置状況などを、手書きで管理するといったアナログな手法が一般的で、非効率的・労働集約的な側面が大きくなっていました。また、属人的な業務になりがちなため、効率性を把握すること自体も難しい状態でした。

そこで当社は、こうした長年にわたる業界の課題と、その解決を目指すLADG様の思いを丁寧にヒアリング。その上で、新たに「人員配置システム」を提案・開発しました。本システムは、これまでアナログ管理が行われてきた配置業務を本部のコンタクトセンターで一括し、遠隔コントロールするものです。人員や車両の配置状況をはじめ、タスク入力、葬儀情報、葬儀場の空き状況等を一括管理できるだけで

なく、スマートフォンのGIS（Geographic Information System：地理情報システム）の活用によって、スタッフや車両が現在どこにいるかをリアルタイムで把握できます。このため、突発的に発生する葬儀関連業務に対して、最適な人員と車両をスムーズかつ迅速に配置・運用することが可能になります。



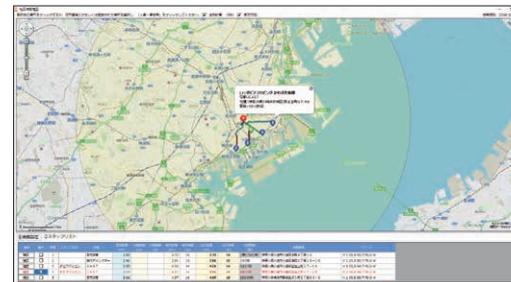
コンタクトセンター

LADG様は早速同社グループの葬儀社の配置業務を担うコンタクトセンターに導入し、配置業務の効率化を実現されました。将来的にはグループ外企業への販売も予定されています。今後も、すべての人々のライフデザインをサポートすることを目指し、テクノロジーを活用した革新的なサービスの提供に取り組んでいけます。

業務管理をアナログからデジタルへシフトしていくデジタルトランスフォーメーションの動きは、企業が生き残り、成長していく上で、もはや欠かせないものとなっています。当社は引き続き、お客様のさらなる成長と企業価値向上をはかるためのさまざまなソリューションを提供してまいります。

「人員配置システム」の機能例

管理者 スタッフの位置情報確認



スタッフ タスク確認



ライフアンドデザイン・グループ株式会社

所在地：東京都中央区日本橋3丁目13番5号
KDX日本橋313ビル 7階

売上高：5,558百万円（2019年3月期）

従業員数：463名（2019年3月31日現在）

>>> Brand-New Business

■ 2社と資本業務提携契約を締結

2019年7月、さまざまな業種・業務向けにトータルなソリューションや自社データセンターによるクラウドサービスを提供する株式会社HBAと、高度なAI技術を持ったプロフェッショナル集団であるテクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社とそれぞれ資本業務提携を締結いたしました。

AI・ビッグデータ、クラウドなどの強みを持つ企業と連携することにより、新たなサービス・ソリューションを創出し顧客価値向上を目指してまいります。

■ (株)HBA

所在地	北海道札幌市
代表者	代表取締役執行役員社長 伊藤 尚樹
設立	1964年4月16日
資本金	324百万円 (2019年3月31日現在)
売上高	19,157百万円 (2019年3月期)

■ テクノスデータサイエンス・エンジニアリング(株)

所在地	東京都新宿区
代表者	代表取締役社長 城谷 直彦
設立	2013年10月17日
資本金	833百万円 (2019年3月31日現在)
売上高	1,351百万円 (2019年3月期)

>>> Brand-New Business

■ 経済産業省が推進する「LIFE UPプロモーション」事業に参画

当社は、健康情報管理ソリューション「健康からだコンパス LifeRoute」を情報プラットフォームとするコンソーシアムを発足し、つながるIoT家電・機器や情報プラットフォームと連携したサービスを生み出すさまざまな事業をサポートするために経済産業省が推進する取り組み「LIFE UPプロモーション」*に参画しました。



■ キーウェアソリューションズコンソーシアム

幹事社	キーウェアソリューションズ(株)		
サービス事業者	キーウェアソリューションズ(株)	グローバルキッチン(株)	
健康機器メーカー	(株)アコース	(株)イー・アンド・デイ	テルモ(株)
	日本精密測器(株)	山佐時計計器(株)	

*「LIFE UPプロモーション」
経済産業省平成30年度補正予算「生活空間におけるサイバー/フィジカル融合促進事業費補助金」に基づき、IoT家電・機器を活用したサービスの利用契約を行った消費者に対して、ポイント、ディスカウント等の特典を付与する事業

「キーウェア・ファミリーデー」を開催

2019年8月、日頃から社員を支えて给你们ご家族の皆さんを本社に迎え、「キーウェア・ファミリーデー」を開催しました。当日は、17家族(3歳~11歳のお子さん21名)が参加。メールの送受信、稟議書の押印依頼、社員との名刺交換などのお仕事体験を通じて、職場を見学したり、お父さんやお母さんの同僚、上司と交流をしたりしました。

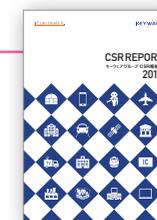


当社では、社員の家族と職場との相互理解を深め、より働きやすい環境づくりを目指すため、このイベントを開催しています。今後も家族を大切にできる職場環境づくりを推進してまいります。

「CSR報告書2019」を発行

当社では、毎年「CSR報告書」を発行しております。当社ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

▶ <https://www.keyware.co.jp/about/csr/report-index.html>



首都圏の交通混雑緩和に向けて「TDMテレワーク」に参加

2019年7月、東京都内にオフィスを構える企業有志23社が実施する「TDM*テレワーク」に参加しました。これは、自宅に限らず、都内約100カ所のコワーキングスペースなども活用してテレワークを行うことで、通勤による首都圏の交通混雑緩和をはかる取り組みです。当社では、社員が生き生きと働くために、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方の実現を目指しています。TDMテレワークへの参加を通じて、社内の働き方改革を促進するとともに、首都圏の交通混雑緩和に貢献してまいります。



*TDM: Transportation Demand Managementの略。自動車の効率的な利用や公共交通への利用転換、通勤を伴わないテレワークなどの利用推進によって交通行動の変更を促し、交通需要の調整を行うこと

第2四半期(累計)連結財務諸表(要約)

単位：百万円、単位未満切り捨て

四半期連結貸借対照表

	前 期 2019年 3月31日現在	当第2四半期 2019年 9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	6,432	5,779
固定資産	3,342	3,171
有形固定資産	99	105
無形固定資産	393	322
投資その他の資産	2,849	2,743
資産合計	9,774	8,950
(負債の部)		
流動負債	3,049	2,550
固定負債	428	316
負債合計	3,478	2,867
(純資産の部)		
株主資本	6,286	6,069
その他の 包括利益累計額	9	13
純資産合計	6,296	6,082
負債純資産合計	9,774	8,950

POINT 資産の部

現金及び預金、仕掛品の増加などがありました。また、売掛金、投資有価証券の減少などにより前期末比824百万円減少の8,950百万円となりました。

POINT 負債の部

短期借入金、長期借入金および賞与引当金の減少などにより前期末比611百万円減少の2,867百万円となりました。

POINT 純資産の部

資本業務提携契約により持分法適用会社であるHBAが取得した当社株式の持分相当額を自己株式として計上したことなどにより前期末比213百万円減少の6,082百万円となりました。その結果、当四半期末の自己資本比率は68.0%となりました。

四半期連結損益計算書

	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	8,037	8,626
売上原価	6,908	7,333
売上総利益	1,129	1,293
販売費及び一般管理費	1,213	1,316
営業損失(△)	△83	△23
経常損失(△)	△34	38
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△39	51

POINT 売上高

ERP系において、新規案件の獲得など好調に推移したことにより前年同期比で588百万円増加の8,626百万円となりました。

POINT 経常利益

一部不採算案件の発生がありましたが、売上高の増加による影響および持分法投資利益の計上などにより前年同期比72百万円増加の38百万円の利益計上となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	212	793
投資活動による キャッシュ・フロー	△67	△40
財務活動による キャッシュ・フロー	△579	△514
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△433	237
現金及び現金同等物の 期首残高	1,590	1,174
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,156	1,412

POINT 連結キャッシュ・フロー

営業CFは、売上債権の減少などにより793百万円のプラス、投資CFは、投資有価証券の取得などにより40百万円のマイナス、財務CFは、短期借入金の減少、長期借入金の返済などにより514百万円のマイナス。その結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前期末比237百万円増加の1,412百万円となりました。

株式情報

(2019年9月30日現在)

Stock Information

株式情報

発行可能株式総数 …………… 36,440,000株
 発行済株式総数 …………… 9,110,000株
 株主数 …………… 2,943名

●主要法人株主

株式会社HBA テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社
 日本電気株式会社 住友生命保険相互会社
 株式会社JR東日本情報システム 株式会社三井住友銀行

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【郵便物送付先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【電話照会先】	(フリーダイヤル)0120-782-031
【インターネット ホームページ URL】	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部

株式に関するお手続き

- 住所変更等のお届出およびご照会について
お取引の証券会社にお問い合わせください。証券会社の口座のご利用がない株主様は上記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。
- 未払配当金のお受取りについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申出ください。

会社概要

(2019年9月30日現在)

Corporate Data

会社概要

商号	キーウェアソリューションズ株式会社
住所	〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18
創立	1965年5月
資本金	17億37百万円
売上	175億61百万円(2019年3月期・連結)
従業員数	1,095名(2019年3月31日現在・連結)
取得資格	品質マネジメントシステム登録事業者 プライバシーマーク使用許諾事業者 情報セキュリティマネジメントシステム登録事業者 環境マネジメントシステム登録事業者

役員

代表取締役社長	み た まさ ひろ 三 田 昌 弘	監 査 役	しま だ たか お 島 田 孝 雄
取 締 役	あら かわ しん いち 荒 河 信 一	監 査 役	ささ はら しげ お 笹 原 茂 男
取 締 役	たか お せい いち 高 尾 誠 一	監 査 役	たき た ひろし 瀧 田 博
取 締 役	さわ だ のぶ ゆき 澤 田 伸 行	監 査 役	えん どう けん じ 遠 藤 健 司
取 締 役	やま もと ひろ あき 山 本 浩 昭		
取 締 役	お がわ とし かず 小 川 俊 一		
取 締 役	おか だ かつ とし 岡 田 勝 利		
取 締 役	いわ さき とみ み 岩 崎 知 巳		
取 締 役	の だ ま き こ 野 田 万 起 子		

※取締役 岡田 勝利、岩崎 知巳および野田 万起子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 ※監査役 瀧田 博および遠藤 健司は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。
 ※取締役 岡田 勝利、野田 万起子および監査役 瀧田 博は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員です。